

□

横浜発・海外ビジネス情報「WBC メールマガジン」  
vol.145 (2015年10月30日号) 配信数：  
発行：WBC 事業受託者 株式会社パソナ

□

本メールマガジンは、横浜ワールドビジネスサポートセンター（WBC）事業での各種アンケートで、「配信希望」とご回答いただいた方、ウェブサイトより「配信申込」のお申し込みをいただいた方、各関係機関および企業の方にお送りしております。

CONTENTS -----

▼1. <WBC 事務局より> ～お知らせ～

【WBC ホームページを更新しました】

▼2. <WBC 事務局より> ～お知らせ～

【WBC Facebook を更新しました】

▼3. <横浜市及び WBC 事務局より>

【WBC インキュベートオフィスのご案内】

▼4. <WBC 事務局より> ～コラム「世界のあれこれ」～

【～カンボジアの天女～】

▼5. <横浜市より> ～『Y-PORT News Letter』発行のお知らせ～

【第1・2号は、インドネシア国バタム市及びベトナム国ダナン市での環境分野におけるビジネスマッチングを特集！】

▼6. <横浜市より> ～イベント開催のお知らせ～

【「ヨコハマ・クリエイティブ・ウィーク」のご案内 11/4～8】

▼7. <広報協力> ～JICA 横浜国際センターよりお知らせ～

【ベトナム・ミャンマー・ラオス投資環境セミナー参加者募集 11/19】

▼8. <広報協力> ～IDEC よりお知らせ～

【中国経済情報セミナー「『新常態』下の中国経済現状と今後の展望」のご案内 11/9】

▼9. <広報協力> ～IDEC よりお知らせ～

【国際ビジネス相談会 毎月開催しています！！】



1. -----■□■

<WBC 事務局より> ～お知らせ～

【WBC ホームページを更新しました】

WBC ホームページでは、関係機関で開催されるセミナーやイベントのご案内などを発信しておりますので、ぜひご覧ください。

<http://www.ywbc.org/>

WBC では無料でビジネス相談を受け付けております。お電話や来訪での相談のほか、インターネットからのお問い合わせも可能です。

↓WBC 海外ビジネス相談はこちらから

<http://www.ywbc.org/cgi-bin/contact2/contact2.cgi?lang=ja>

横浜ワールドビジネスサポートセンター (WBC)  
横浜市中区新港 2 丁目 2-1 横浜ワールドポーターズ 6F  
TEL: 045-222-2030  
FAX: 045-222-2088  
E-mail : [open@ywbc.org](mailto:open@ywbc.org)



2. -----■□■

<WBC 事務局より> ～お知らせ～

【WBC Facebook を更新しました】

WBC Facebook では日本国内の外国人及び海外へ向けて、英語で情報を発信しています。WBC サービスのご案内、横浜市の概要や特徴、立地企業へのサポート、海外企業向けの最新のお知らせなどを英文で掲載しております。

関連機関の HP のご紹介やイベント情報など、海外からの様々な情報も随時更新しております。

↓WBC Facebook はこちらから

<http://www.facebook.com/YokohamaWBC>



3. -----■□■

<横浜市及び WBC 事務局より>

【WBC インキュベートオフィスのご案内】

WBC では、外資系企業が横浜市内に本格的なオフィスや拠点を構えるまでの「インキュベートオフィス」を提供しています。

このインキュベートオフィスは、横浜に新たに設立された外資系企業（日本法人及び日本

支店、駐在員事務所) 向けで、入居後 3 年以上の事業計画があり、WBC を退去後に横浜市内に事業所を設置する見込みがある企業を対象としています。利用期間は 3 年以内となっています。

WBC に入居している間は、アドバイザーが相談支援を行い、WBC の会議室等を無料でお使いいただけるほか、横浜ワールドポーターズ内のイベントホール等も割引料金で使用可能です。また、WBC の各種媒体 (ホームページ・メールマガジン) を企業の PR・お知らせ等でご利用いただけます。

↓WBC インキュベートオフィスの詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.ywbc.org/office.html>

WBC インキュベートオフィスにご興味のある方は下記までご連絡ください。

<お問い合わせ>

横浜市役所 経済局 誘致推進課 WBC 担当

TEL : 045-671-3834

FAX : 045-664-4867

E-mail : [ke-wbc@city.yokohama.jp](mailto:ke-wbc@city.yokohama.jp)

■□■

4. -----■□■

<WBC 事務局より> ～コラム「世界のあれこれ」～

【～カンボジアの天女～】

今年のノーベル賞に大村智博士と梶田隆章博士が選ばれ、日本中が湧き立ちました。大村博士は幼少の頃、祖母上より「人の役に立つことをしなさい」としきりに諭されて育ち、判断に迷った時はその言葉に従ったそうです。

そんな大博士に並べて言及するのもおこがましいことですが、筆者も祖母から「天知る、地知る、汝知る」という言葉を何度も聞かされました。祖母は信心深い人で、近所のお寺で講和などがあるたびに出向き、このような言葉と出会ったのでしょう。おかげで、後年市井の暮らしの中で、「汝知る」という言葉にはチクリチクリと心を突き刺されたものです。そのような家伝・家訓の類は読者の皆様のご家庭にもおありではないでしょうか。

カンボジアには古代よりこのような口伝を集めた民話が今もたくさん残っています。そのひとつのお話を手短にご紹介しましょう。

昔、ある村の母親が娘に近く of 畑で芋掘りをしてくるよう言い付けました。娘は芋掘りに出掛けましたが、誤って深い穴に鍬を落としてしまい、泣いていると年老いた頭に潰瘍のあるトラがやって来て、「後でわしの頭を搔いてくれるなら、鍬をとって来てあげよう」と言い、娘はうなずきました。トラが穴から鍬をとって来てくれたので約束通り頭を搔いてあげました。トラが、「わしの頭は臭いか」と尋ねました。娘は本当は臭いと思ったのですが、「いいえ、ちっとも臭くありませんでした。」と言いました。トラは籠を娘に与え、家に帰ってから開けなさいと言い、娘は言いつけ通り家人の見守る中で籠を開けると、その中には黄金

が沢山入っていました。

それを聞いた近所の母親が、自分の娘に同じように芋掘りに行かせました。娘は深い穴の中に鍬を放り込み、泣くふりをしていました。同じトラが現れ、後で頭を搔いてくれることを約束のうえ鍬をとって来てくれました。約束通り娘はトラの頭を搔いてあげました。トラが、「わしの頭は臭いか」と尋ねると、娘は「ええ、とても臭かったわ。」と答えました。トラは籠を娘に与え、家に持ち帰って開けなさいと言い、娘は言いつけ通り家人の見守る中で籠を開けました。籠の中からは沢山の毒ヘビが出てきて家人を皆咬み殺してしまったそうです。 <カンボジア民話集より>

昔日のカンボジアの人々は後世に何を伝えたかったのでしょうか？

カンボジアは日本の半分ほどの国土に 1500 万人の人口を抱えており、一人当たりの名目 GDP も 1081 ドル（2014 年度）と低く、国民の半数は 1 日 2 ドル未満で暮らす貧困層だと推定されています。主産業は農業ですが、最近では低い人件費を背景に縫製業も徐々になんて盛んになってきており、ユニクロの子会社なども進出しています。また、アンコールワットに支えられて観光業も堅調で最近では年間 350 万人の観光客が訪れるそうです。そのアンコールワット遺跡にも描かれているというアプサラダンス(天女の舞)は優美な宮廷舞踏として観光客にも人気を博しているようです。

現代のカンボジアの天女達は先述の民話のトラが現れたら、彼の頭を臭いと言うのでしょうか、臭くないと言うのでしょうか？現代カンボジア人気質を探るうえで興味深い問いかけのように思います。

(執筆：WBC 所長 前田)

■□■-----

## 5. -----■□■

<横浜市より> ~ 『Y-PORT News Letter』 発行のお知らせ ~

【第 1・2 号は、インドネシア国バタム市及びベトナム国ダナン市での環境分野におけるビジネスマッチングを特集！】

横浜市では、新興国等の都市課題解決の支援と企業の海外インフラビジネスの展開支援を目的とした「横浜の資源・技術を活用した公民連携による国際技術協力(Y-PORT 事業)」に取り組んでいます。

このたび横浜市内企業を始めとする企業の皆様の Y-PORT 事業への参加促進のため、活動状況をお伝えするニュースレターを発行することとなりました。

◆第 1 号「インドネシア共和国・バタム市で低炭素技術に関するビジネスマッチングを実施しましたー市内企業を中心に 13 社が参加ー」

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kokusai/yport/images/yportnewsletter/001batam.pdf> (385KB)

◆第 2 号「企業の海外展開促進に向けた「共創 Y-PORT ワーキング」を開催ーベトナム国ダナン市に市内企業が有する低炭素技術を紹介ー」

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kokusai/yport/images/yportnewsletter/002danang.pdf> (359KB)

↓アーカイブはこちら

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kokusai/yport/newsletter.html>

<お問い合わせ>

横浜市国際局国際協力課

TEL : 045-671-4396

FAX : 045-664-7145

E-mail : [ki-yport@city.yokohama.jp](mailto:ki-yport@city.yokohama.jp)

■□■

6. -----■□■

<横浜市より> ~イベント開催のお知らせ~

【「ヨコハマ・クリエイティブ・ウィーク」のご案内 11/4~8】

横浜市では、高い技術力を有する市内中小企業と、クリエイターとのコラボレーションをコーディネートし、新たなビジネス機会を創出する「創造的産業の振興」に取り組んでいます。この取組を広く発信し、新たなきっかけをつくる場として、「ヨコハマ・クリエイティブ・ウィーク」を開催します。

展示会場内には小さな家を設置し、市内中小企業の技術・素材と、クリエイターのアイデアをかけあわせた新しいプロダクトを展示します。また、企業とクリエイターのビジネス機会創出のためのイベントを開催します。

コラボレーションによる新たなビジネスにご関心のある企業・クリエイターの方は是非ご参加ください。

◆日程：平成 27 年 11 月 4 日（水）～8 日（日） 11:00～22:00（最終日は 20:00 まで）

◆場所：YCC ヨコハマ創造都市センター

(横浜市中区本町 6-50-1)

<http://yokohamacc.org/access.html>

◆参加費：無料

◆イベント情報：

○日時：11月4日(水) 17:00~20:00

・タイトル：「ヨコハマの家ができるまで」(トークイベント&交流会)

・ゲスト：ヨコハマの家 参加企業&クリエイター

○日時：11月5日(木) 18:00~20:00

・タイトル：「クリエイターと企業の結びつきで広がる可能性を考える」(ワークショップ)

・ゲスト：高橋 俊宏 氏 (株式会社榎出版社 Discover Japan 統括編集長)

遠山 正道 氏 (株式会社スマイルズ代表)

山田 遊 氏 (method 代表)

○日時：11月6日(金) 16:00~19:00

・タイトル：「地域産業×クリエイティブの事例を学ぶ」(セミナー&スタジオ見学)

・ゲスト：横山 哲也 氏 (横山興業株式会社 商品企画室 室長)

小林 新也 氏 (合同会社シーラカンス食堂 代表)

広瀬 郁 氏 (株式会社トーンアンドマター代表)

↓詳細・お申込みはこちら

ヨコハマ・クリエイティブ・ウィーク ホームページ

<http://ycw.cinra.net/>

<お問い合わせ>

横浜市文化観光局創造都市推進課

担当：大橋、森

TEL：045-671-3863

E-mail：[bk-sozotoshi@city.yokohama.jp](mailto:bk-sozotoshi@city.yokohama.jp)

■□■

7. -----■□■

<広報協力> ~JICA 横浜国際センターよりお知らせ~

【ベトナム・ミャンマー・ラオス投資環境セミナー参加者募集 11/19】

JICA は途上国への投資や貿易の促進を支援するために、途上国の政府機関へ「アドバイザー

一（JICA 専門家）」を派遣し、投資・貿易促進の政策に関する助言や実施面での指導を行っています。この度、ベトナム、ミャンマー・ラオスで活躍している現役アドバイザーを招いて、現地のビジネス投資環境やその課題、日系企業の進出状況などについて説明していただきます。皆様のご参加、お待ちしております。

◆日時：平成 27 年 11 月 19 日（木） 14:00～17:25（受付開始 13:30～）  
セミナー終了後（17:25～18:00）まで名刺交換会（参加任意）もごございます。

◆会場：JICA 横浜 4 階かもめ（受付は 1 階にて行います。）

<http://www.jica.go.jp/yokohama/office/access.html>

◆参加費：無料

◆定員：60 人（予定）※事前予約制

◆内容：・ベトナムの投資環境について

・ミャンマーの投資環境について

・ラオスの投資環境について

・JICA およびジェトロの中小企業海外展開支援施策について

↓詳細・お申込みはこちら

<http://www.jica.go.jp/yokohama/event/2015/ku57pg00000ejojd.html>

<お問い合わせ>

JICA 横浜国際センター

総務課 原田・広瀬・須藤

TEL：045-663-3252

FAX：045-663-3265

E-mail：harada.kozue@jica.go.jp

■□■-----

8. -----■□■

<広報協力> ～IDEC よりお知らせ～

【中国経済情報セミナー「『新常態』下の中国経済現状と今後の展望」のご案内 11/9】

昨今は中国経済の成長減速が世界中で注目されており、中国株価の急落に端を発した世界各国の連鎖的な株価下落、人民元レート切り下げなど、世界経済に与える中国経済の存在感、影響力とその範囲は、以前とは比較できない位に大きくなっています。

中国の経済成長率や中国株式の動向が世界の注目を浴びるのは当然とも言えます。

「半年に一度の中国現場からの現地報告」という位置付けで実施してきた本セミナーですが、今回も足元の中国マクロ経済分析と今後の展望、最近の日系企業の事例報告などについてご報告いたします。

多くのお客様にご参加いただけますよう、よろしくお申し込み申し上げます。

◆日時：平成 27 年 11 月 9 日（月） 13:30～17:30

◆会場：横浜情報文化センター 情文ホール  
（横浜市中区日本大通 11 番地）

<http://www.idec.or.jp/shisetsu/jouhou/access.php>

◆対象：中国に関心のある企業

◆参加費：無料（事前申込制・先着順定員 120 名）

◆主催：（公財）横浜企業経営支援財団（IDEC）、上海市外国投資促進センター、  
華鐘コンサルタントグループ、三井住友銀行（SMBC）

↓詳細・お申込みはこちら

[http://www.idec.or.jp/kaigai/whats\\_new/20151020185150.php](http://www.idec.or.jp/kaigai/whats_new/20151020185150.php)

<お問い合わせ>

（公財）横浜企業経営支援財団

国際ビジネス支援部

TEL：045-225-3730

FAX：045-225-3737

E-mail：global@idec.or.jp

■□■-----

9. -----■□■

<広報協力> ～IDEC よりお知らせ～

【国際ビジネス相談会 毎月開催しています！！】

地域別・テーマ別の国際ビジネス相談に、経験豊富な専門家が対応します。

無料の個別相談となっておりますので、お気軽にご利用ください。

毎月相談会を開催しているほか、ご都合に合わせて日程調整も可能です。

↓スケジュールはこちら

平成 27 年 11 月 6 日（金）ミャンマー・カンボジア（東 真奈美 氏）

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=729>

カンボジアに駐在していた経験を活かし、特に東南アジアへの海外進出支援を得意としております。具体的には、進出国の選定、進出形態、会社設立、現地での会計・税務等のサポートとなります。また、税理士として日本と現地に関わる国際税務にも多数関わっておりますので、トータル的に海外進出のアドバイスをすることができます。

平成 27 年 11 月 12 日 (木) タイ (関 知耻忠 氏)

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=730>

通算 12 年の海外勤務を含め 30 年以上を海外関連業務に従事。

タイでは製造会社の責任者として経営基盤構築と事業拡大を担当しました。

技術から経営までの幅広い経験を基に様々な事業・業務分野で支援します。

的確な現状分析に基づき最善の解を見出す事で確実な目標達成を目指します。

海外進出はもとより国際化、海外企業との協業等ご相談ください。

平成 27 年 11 月 20 日 (金) 海外取引 (石川 雅也 氏)

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=731>

多くの日本企業は対海外企業と対等な交渉をされていません。

長年の海外企業との折衝で得たノウハウを是非ご活用ください。

ネイティブレベルの英語での交渉経験を活かしてアドバイスします。

輸出入を始めたい方、英文契約書でお困りの方も、お気軽にご相談ください。

平成 27 年 11 月 24 日 (火) 中国 (木村 行裕 氏)

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=728>

最近のアジアの経済発展は目を見張るものがあります。特に中国はその中心的な存在です。

今や、日本の経済、企業活動にとって中国抜きには語れません。

国内の縮小する市場から一歩足を踏み出して、今後中国に進出したいとお考えの企業の方、あるいは進出しているが、最近の中国の労賃上昇への対応や、段々と難しくなってきた法務・会計への対応策等々、問題を抱えている方、最新の中国経済状況を有する国際ビジネスエキスパートが何らかの解決策を見いだします！

↓これ以降のスケジュールはこちら

<http://www.idec.or.jp/seminar/index.php?npg=1>

↓個別相談のお申込み・専門家の検索はこちらから

<http://www.idec.or.jp/kaigai/soudan/index.php>

※事前申込制となります。

※相談時間は1社につき1時間程度です。相談会は13:00～17:00の間となります。

- ◆会場：(公財) 横浜企業経営支援財団内  
(関内駅、馬車道駅徒歩5分 横浜市中区太田町2-23  
横浜メディアビジネスセンター7階)
- ◆参加費：無料、事前申込制
- ◆対象：横浜市内企業

↓詳細・お申込みはこちら (ユーザー登録、ログインの上お申し込み)

<http://www.idec.or.jp/seminar/?gnr=032>

★☆ご都合に合わせて日程調整も可能です。☆☆

■個別相談のお申し込み・専門家の検索はこちらから▼

<http://www.idec.or.jp/kaigai/soudan/index.php>

<お問い合わせ>

(公財) 横浜企業経営支援財団

国際ビジネス支援部

TEL : 045-225-3730

FAX : 045-225-3737

E-mail : [global@idec.or.jp](mailto:global@idec.or.jp)

■□■-----